

『地域小児・周産期学講座』

地域医療と小児医療を魅力的にしていくためには
～子どもたちのために私たちができること～



愛媛大学大学院医学系研究科 地域小児・周産期学講座
檜垣 高史



地域小児・周産期学講座のメインプロジェクト

1 小児救急医療システム開発

SDGs：継続可能な小児救急医療体制構築を目指して

2 地域医療支援システム開発

5G活用を見据えた愛南地域遠隔医療支援システム整備事業

3 子どもの突然死予防 学校心臓検診の精度向上と学校救急シミュレーション

あいなんハートプロジェクト、学校救急シミュレーション、AED有効設置にむけて など

4 低侵襲医療をめざした先天性心疾患のカテーテルインターベンション開発

経カテーテル的肺動脈弁留置術（TPVI）国内初期導入

5 Life-Long Cardiology

移行期・成人先天性心疾患センター設立・運営

6 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業 多職種・多領域・専門職との連携

学習支援・就労支援（厚労科研）、プレコンセプションケア（AMED） など

認定NPO法人ラ・ファミリエ

7 学生教育の充実

医科学研究、学会発表、国際化推進プログラム など

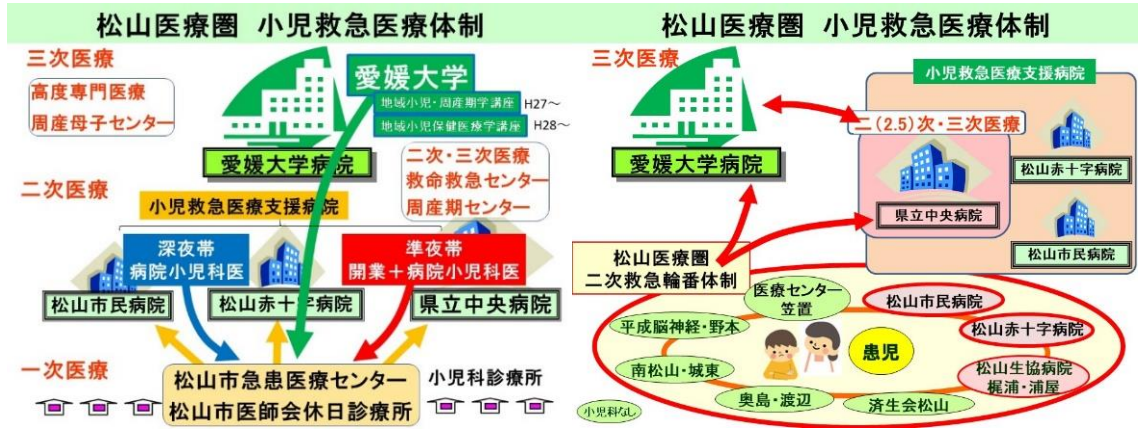
8 国際貢献・国際交流

Heart Saving Project in Mongolia、JICA project（日本モンゴル病院体制確立プロジェクト）



1 小児救急医療システム開発

松山医療圏

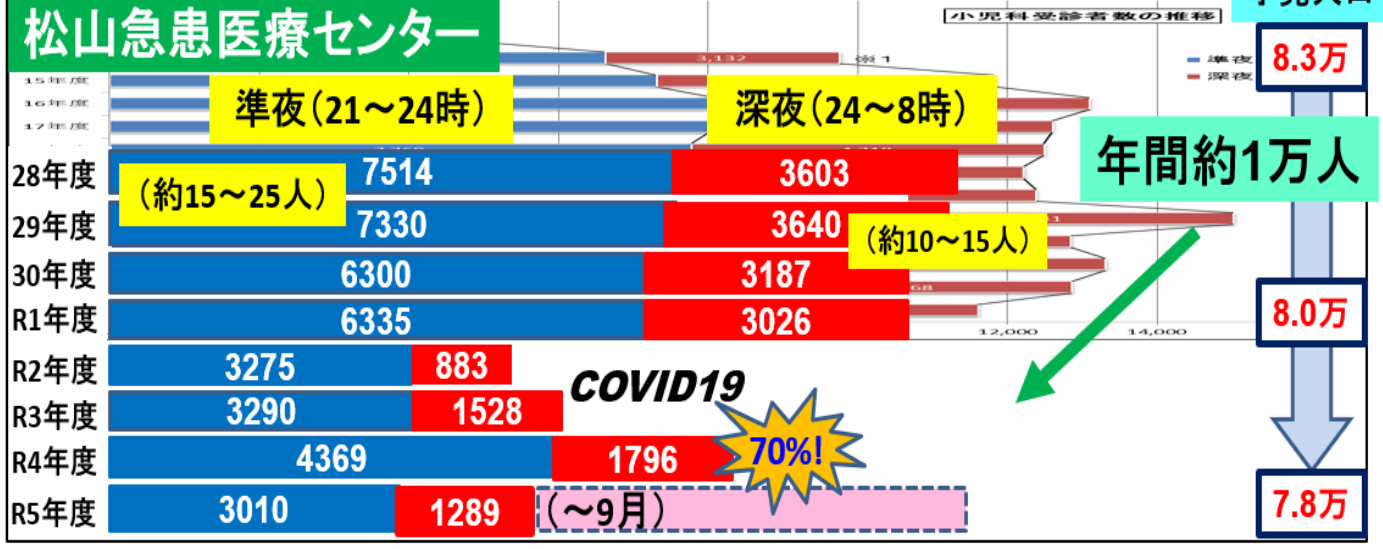


小児救急 日曜日・祝日の一次救急体制

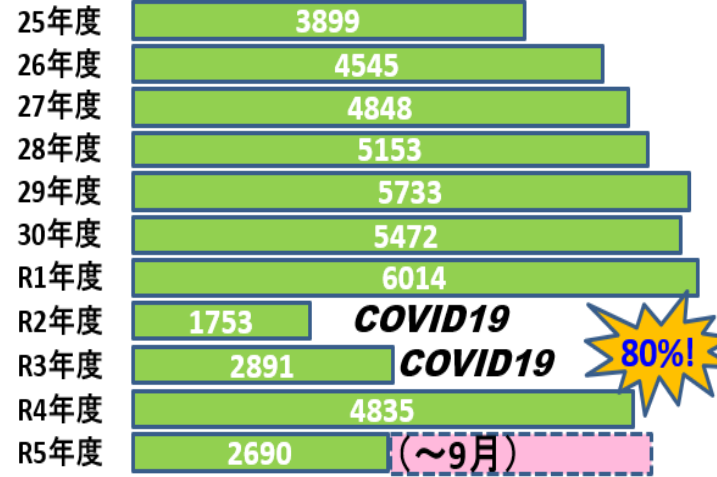


松山急患医療センター・松山市医師会休日診療所

受診者数の年次動向(時間帯別)



松山市医師会休日診療所

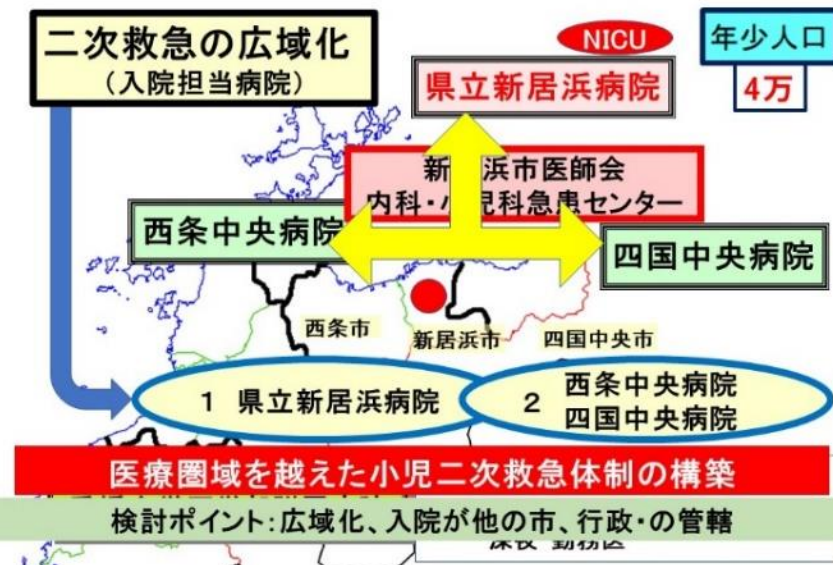


	9~15時	15~21時
2016	65.1人	64.2人
2017	75.8人	67.8人
2018	68.4人	73.6人
2019	69.8人	64.8人
2020	16.6人	15.1人
(2020.10~) 11~14時		
2021	24.8人	17.1人
2022	44.7人	24.4人
2023	62.6人	33.5人

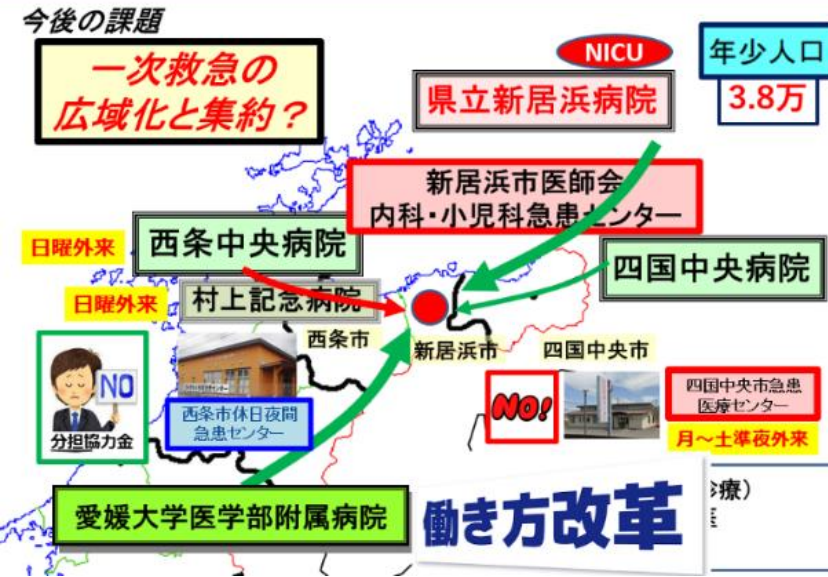
Pediatric Cardiology & Neonatology
Transition to Adult Congenital Heart Disease Center

東予東部医療圏

東予(西条・新居浜・宇摩)医療圏 小児救急医療体制

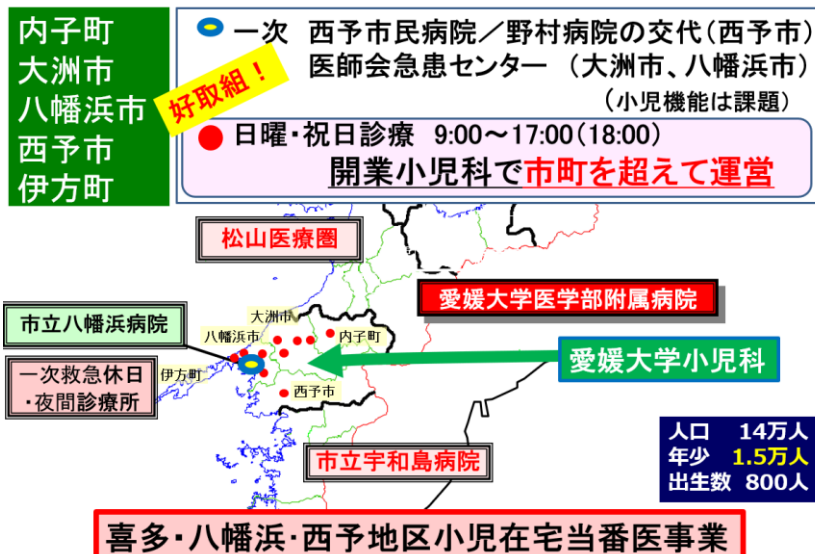


東予(西条・新居浜・宇摩)医療圏 小児救急医療体制

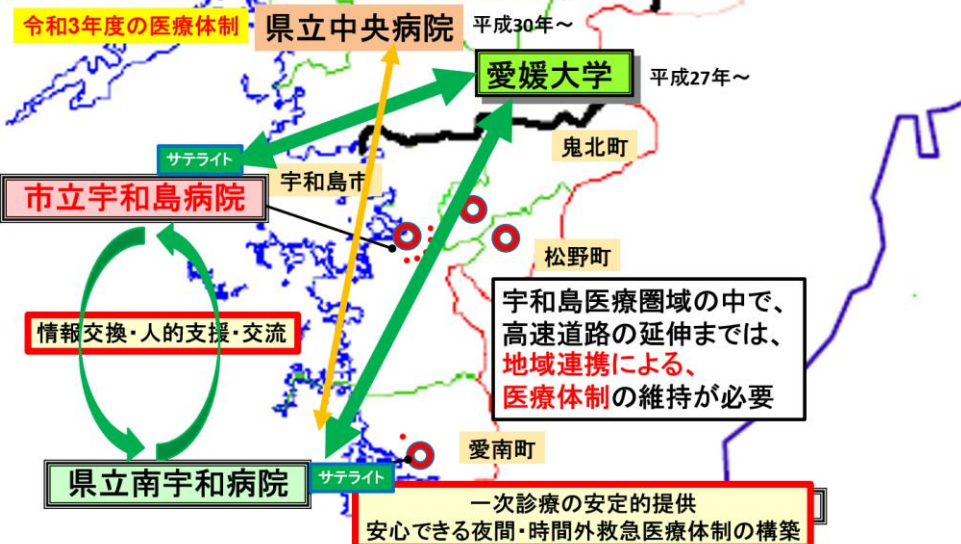


南予医療圏

南予(八幡浜・大洲)医療圏 小児救急医療体制



宇和島医療圏の医療連携・体制構築



小児救急を科学する（分析から課題解決へ）



愛媛県子ども医療電話相談

子どもの急な病気に **#8000**

急な発熱など子どもの急病等で受診した方が良いのか？様子みても大丈夫なのか？看護師（必要に応じて小児科医）が家庭での応急対処の方法など、電話でアドバイスします。

#8000
プッシュ回線の固定電話・携帯電話から
089-913-2777
ダイヤル回線の固定電話・IP電話等から

ご利用できる時間帯
平日 19時～翌朝8時
土曜日 13時～翌朝8時*
日・祝 8時～翌朝8時*
※土曜日、日・夜の昼間帯（8時～19時）の相談は、2019年4月1日から対応開始します。

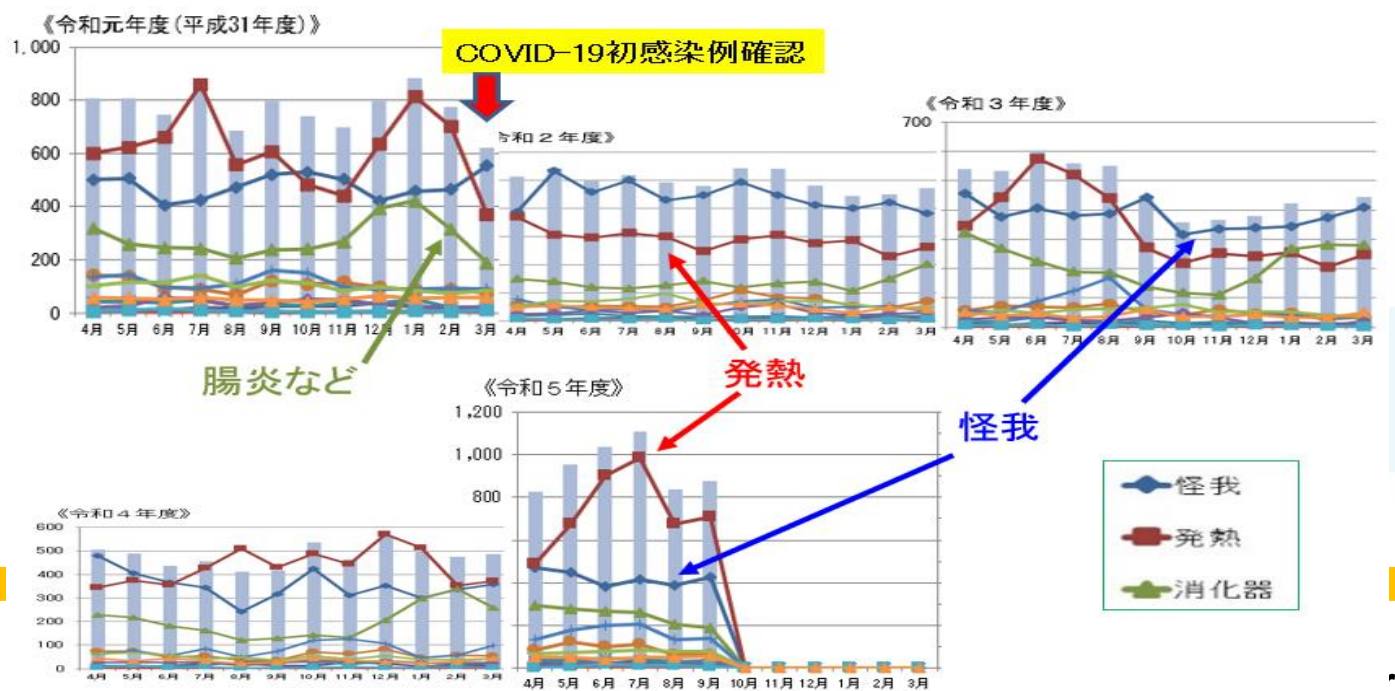
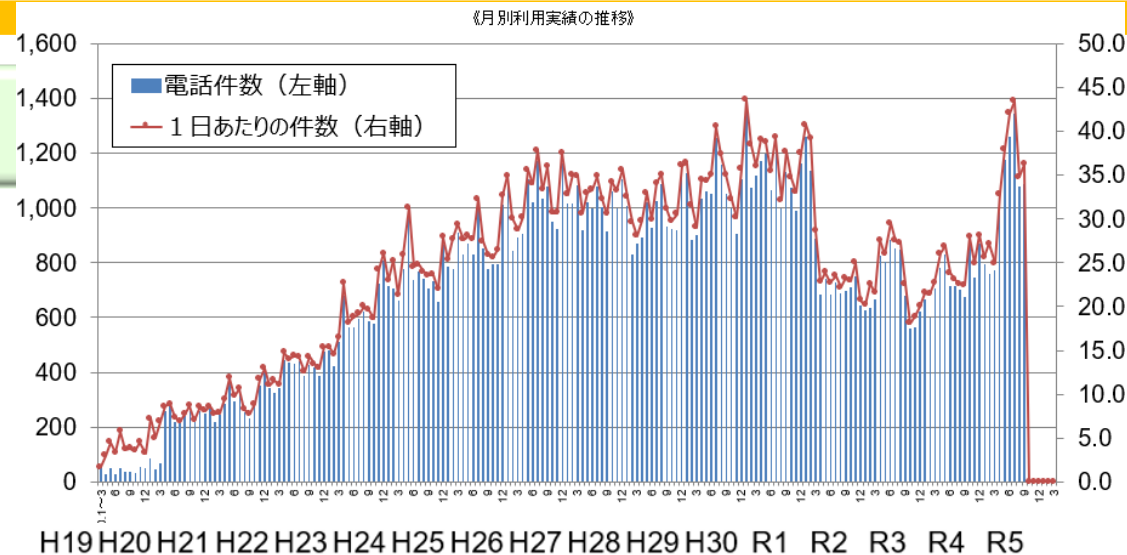
ご利用に当たっての注意事項

- 電話による限られた情報に基づく相談であり、直接、子どもさんの状態を見て行う診断や治療ではありません。あくまでも相談者の判断の参考としていただくためのものです。
- 医療機関の紹介を受けた場合は、必ず電話をかけてから受診するようにしてください。
- 電話中の場合は、しばらく時間を置いてから、かけ直してください。
- 相談は無料ですが、県内通話料をご負担いただきます。

救急医療は、夜間などに急病やケガですぐ治療が必要な患者さんのために整備されています。本館に救急医療が必要な患者さんのために、次のことを守りましょう。

- ◆ 昼間に起こった症状は、その日の診療時間内にかかりつけ医に診てもらいましょう。
- ◆ 翌日まで待てそうな軽い症状の時は、翌日、かかりつけ医を受診しましょう。

＜医療相談以外の事業に関するお問い合わせ先＞
愛媛県 保健福祉部 社会福祉医療局 医療対策課 TEL.089-912-2450



2 地域医療支援システム開発

愛南地域遠隔医療支援システム整備事業 (モデル事業)

5G通信による心エコー映像等の4K映像伝送実証実験を実施

I 在宅医療の支援



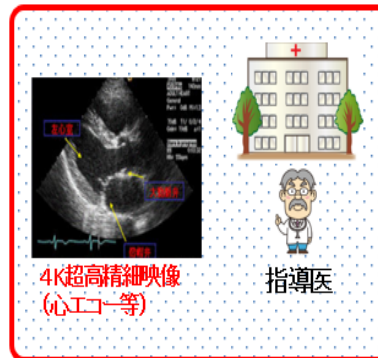
愛南地域

II 南宇和病院の機能支援



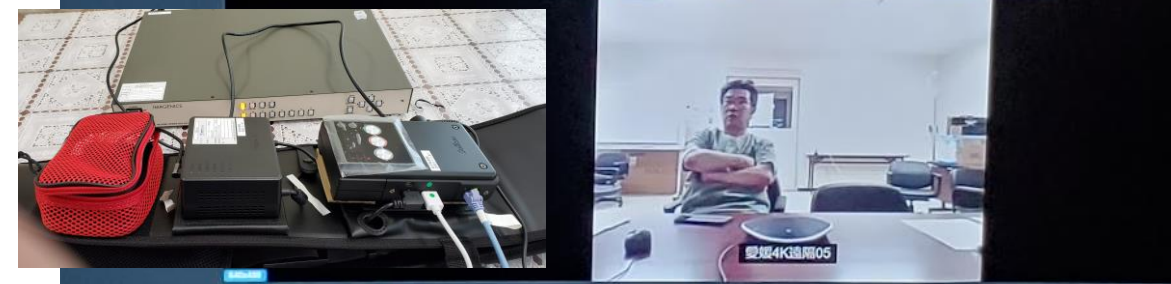
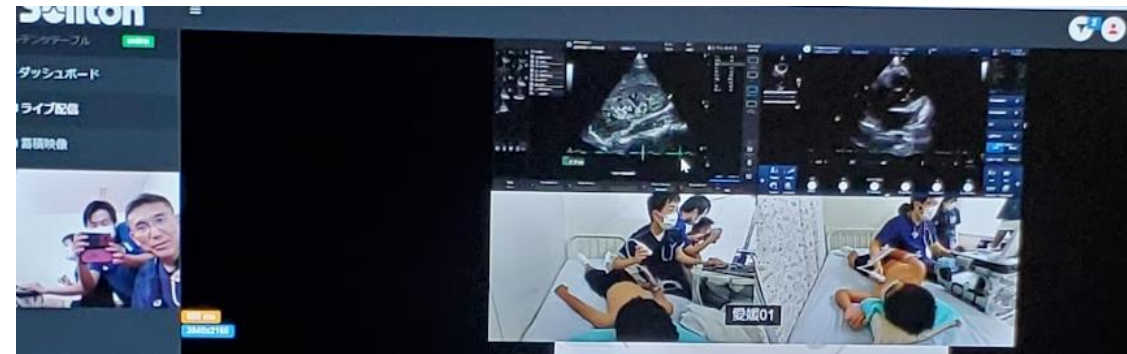
南宇和病院
《総合診療医研修施設》

III 4K超高精細映像伝送による診療支援



愛大・中央病院等

- ・4K超高精細映像による診療支援
- ・南宇和院内患者情報の共有
- ・遠隔指示(負担軽減)
- ・遠隔カンファレンス
- ・総合診療研修の支援



5G活用を見据えた愛南地域遠隔医療支援システム整備事業(愛媛県モデル事業)として、5G通信による心エコー映像等の4K映像伝送実証実験を実施しました。

地域医療の遠隔支援に役立つものと思われまます。

3 子どもの突然死予防

愛南ハートプロジェクト

—愛南ハートプロジェクト— AINAN HEART PROJECT

2017年～

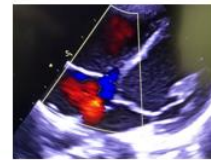


学校心臓病検診に、**全員**に対して**心臓超音波検査**を導入し、
こどもの突然死を予防するプロジェクト

心電図検診だけでは、抽出できない疾患がある



あいなん町の
小学校1年生・中学校1年生全員



自分の心臓を診てみる！

小学生



中学生には命の授業も
(若手医師、学生も参加)



学生によるレクチャー



あいなんハートプロジェクト (2023.6.1 and 9)



あいなんハートプロジェクト (2023.8.1 and 2)

学校救急シミュレーション

一本松中学校で 救急シミュレーション訓練研修



11月8日
愛南町立 一本松中学校



事例①

音楽室で文化祭の合唱練習中、生徒が突然倒れた。
教員は不在、校長は出張のため不在



事例②

昼休みに体育館で遊んでいる生徒の見守り担当の教員が
意識を失い突然倒れた。状況を見ていた生徒2人が泣き出し、過呼吸の症状
現場には生徒しかいない。



2023/11/8



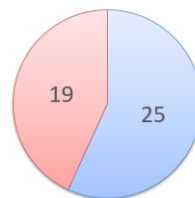
考えながら行動することができました



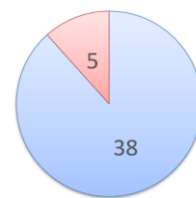
学校救急シミュレーション アンケート結果 (生徒)

もし誰かが倒れた時に、倒れた場所に1番近いAEDを取りに行く自信がありますか？

シミュレーション 前



シミュレーション 後

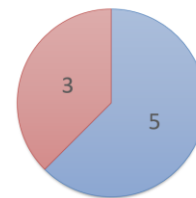


(P<0.001)

学校救急シミュレーション アンケート結果 (教職員)

目撃者のいる心肺停止は、100%救命できる可能性がある

シミュレーション 前



シミュレーション 後



(P<0.05)



Ehime University Hospital

Pediatric Cardiology & Neonatology
Transition to Adult Congenital Heart Disease Center

AED有効設置にむけて

愛媛県

循環器病対策協議会

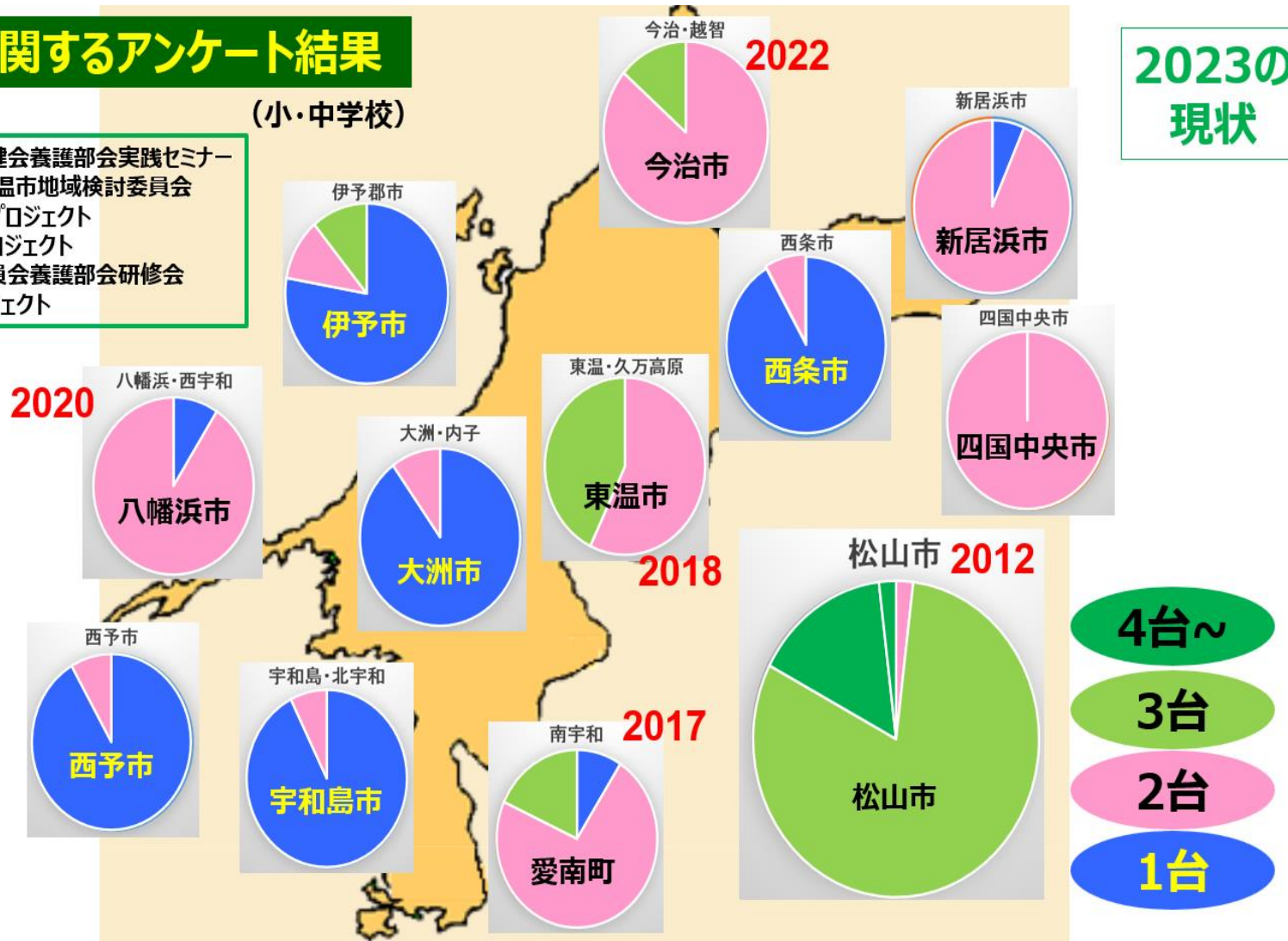
教育施設における

学校救急・AEDアンケート

AEDに関するアンケート結果

(小・中学校)

- ・愛媛県学校保健会養護部会実践セミナー
- ・平成29年度東温市地域検討委員会
- ・あいなんハートプロジェクト
- ・八幡浜AEDプロジェクト
- ・西条市教育委員会養護部会研修会
- ・今治AEDプロジェクト



2023の
現状



4 低侵襲医療をめざした 先天性心疾患のカテーテルインターベンション

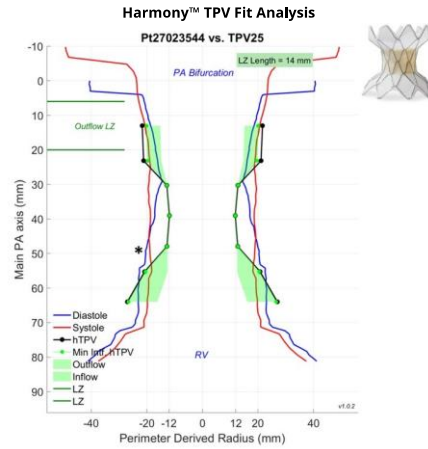
フアロー四徴症術後の肺動脈弁閉鎖不全による心機能障害に対する経カテーテル肺動脈弁留置術（Harmony TPVI）の初期導入

肺動脈弁閉鎖不全の患者さんに対して、開胸手術を行う代わりに、**生体弁を取り付けたカテーテルを静脈から挿入し留置することにより、損なわれた肺動脈弁機能を回復させる。**

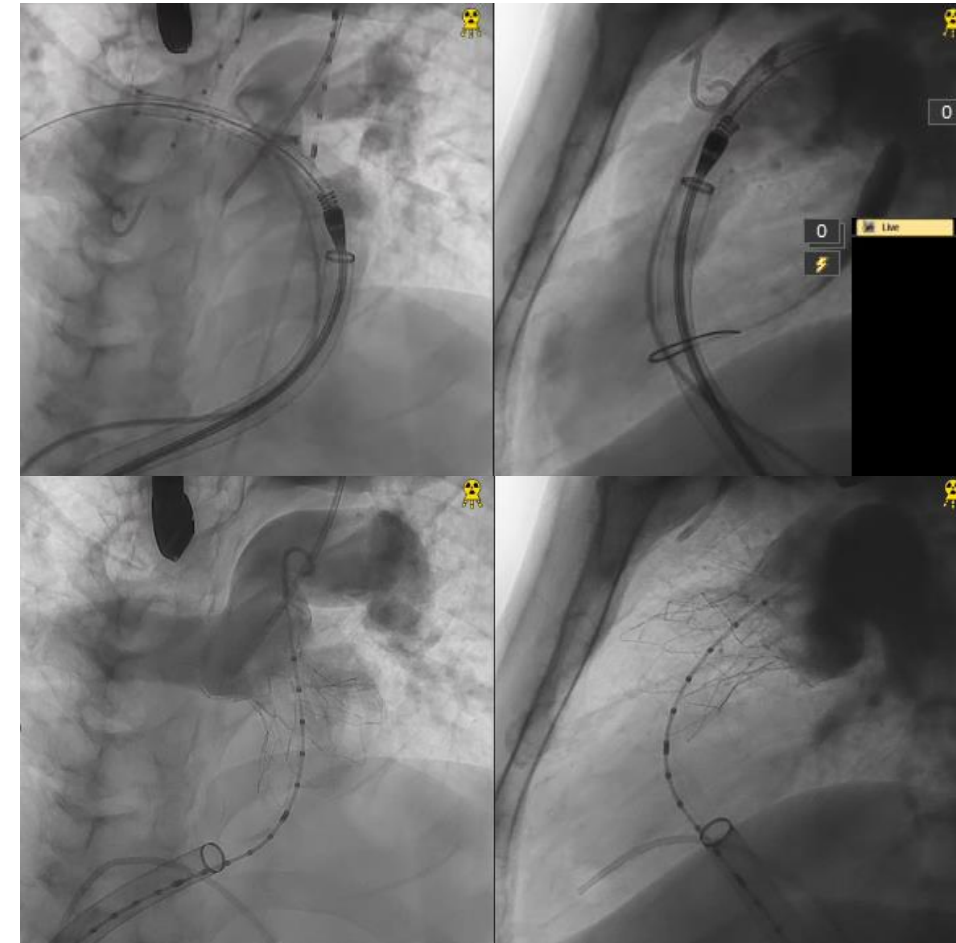
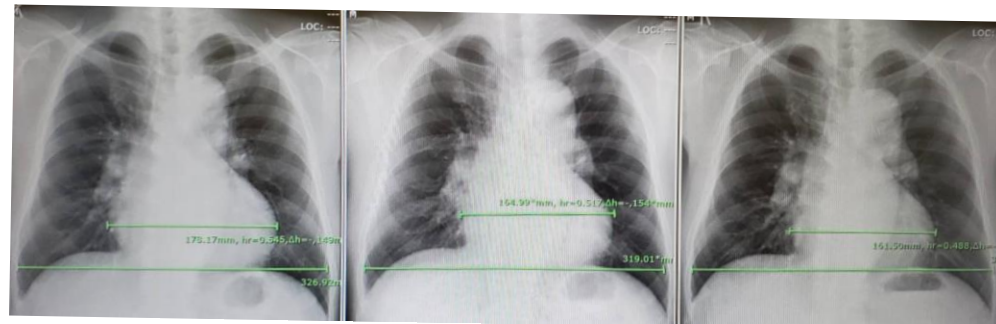
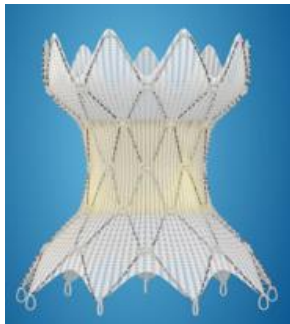
TPV Target Outflow Landing Zone



14 mm landing zone begins approximately 6 mm below the roof of the bifurcation



*Approximate area of residual valve leaflets



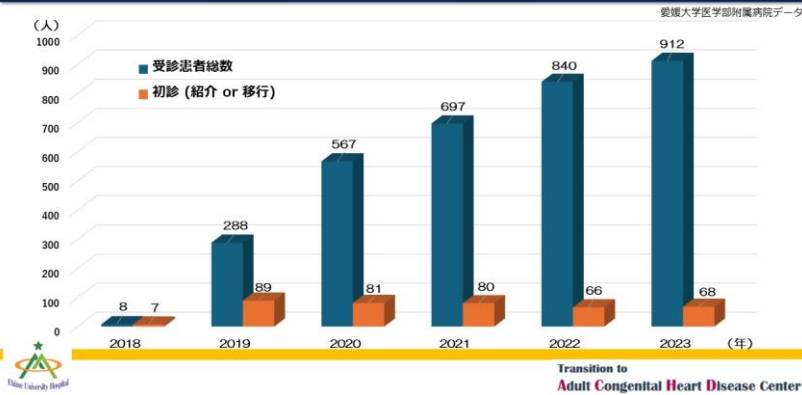
2023.3.31～初期導入施設としてスタート！

逆流は劇的に消失。順調に経過している。

5 Life-Long Cardiology

愛媛大学 移行期・成人先天性心疾患センター 診療状況

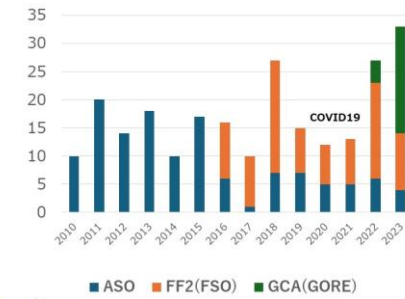
愛媛大学 移行期・ACHD外来受診患者数 (2018.11~2023年)



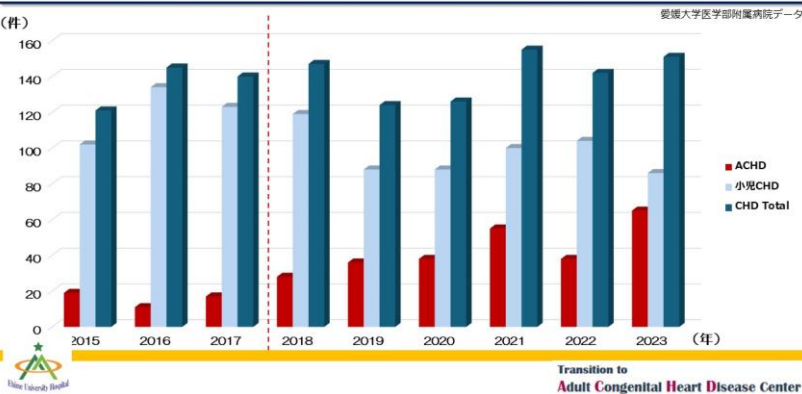
愛媛大学 ACHD入院患者数 (2015~2023年)



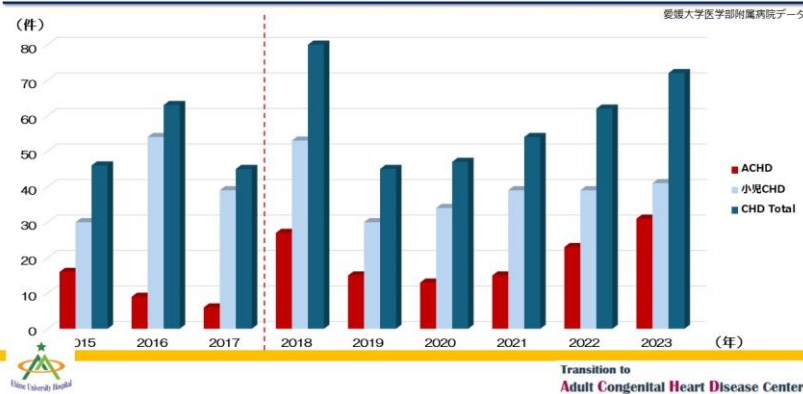
ASDのカテーテル治療



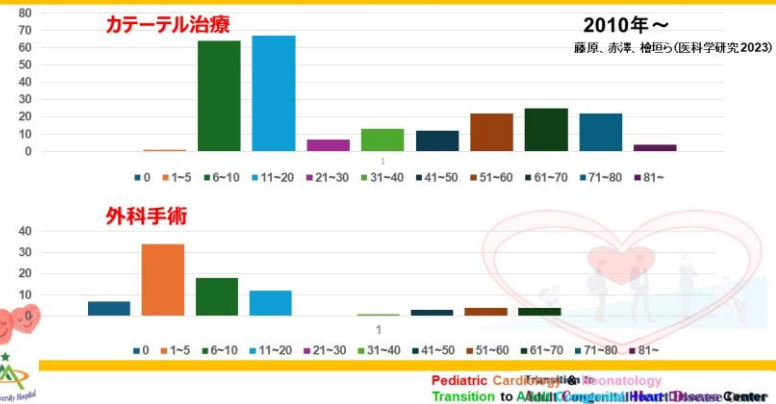
愛媛大学 CHDカテーテル検査件数 (2018~2023年)



愛媛大学 CHDインターベンション件数 (2018~2023年)



愛媛大学における心房中隔欠損 (ASD) 治療の現状



Ehime University Hospital

Pediatric Cardiology & Neonatology
Transition to Adult Congenital Heart Disease Center

～愛媛大学での取り組み～ 勉強会 (月1回)

2023～2024

第24回 日本成人先天性心疾患学会総会・学術集会

ENGLISH HOME 会長挨拶 開催概要 プログラム・日報集 PDF版抄録集 参加登録 演題登録 指定演題登録 質疑応答 (COI)について

Life-Long Cardiology

～医療と社会福祉/教育/就労/移行支援の機能的連携～

2023年 1月13日(金)～15日(日)

会場: 愛媛県民文化会館
会長: 楳垣 高史

第24回日本成人先天性心疾患学会総会・学術集会は、おかげさまで600名を超えるご参加いただき、盛会のうち無事終了いたしました。多くの方々のご協力のもと、現地・愛媛で開催することができましたこと、皆様的心里感謝申し上げます。

Center for Transition to Adult Congenital Heart Disease

第21回 移行期・成人先天性心疾患センター 勉強会

日時: 2023年2月24日(第4金曜日) 17時30分～18時30分
会場: WEB開催 (Webex meeting)

テーマ: **ACHD患者の診察のポイント**
座長: 愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学講座 本田 僚佑 先生

講師: 愛媛大学病院 移行期・成人先天性心疾患センター 楳垣 高史 先生

全ての疾患の診断は経胸パロの基本に身体診察がありますが、ACHD患者さんにおいては同様です。また、心臓中核や肺動脈狭窄、弁膜症など疾患によっては複数の心臓画像検査が必要になり、さらに不整やアーリー閉鎖も併発し、ACHDの診断が難しくなる場合があります。それぞれの診断のポイントを押さえることで、ACHDの診断に辿り着ける重要なポイントになります。また、日常生活における病態の変化にいち早く気づくことが大切です。先天的心疾患の身体診察について、みんなで一緒に勉強したいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

「移行期・成人先天性心疾患センター」赤澤 祐介、楳垣 高史

Center for Transition to Adult Congenital Heart Disease

第22回 移行期・成人先天性心疾患センター 勉強会

日時: 2023年3月24日(第4金曜日) 17時30分～18時30分
会場: 臨床第1講義室 + Hybrid開催 (Webex meeting)

テーマ: **成人先天性心疾患患者の看護**
座長: 小児総合医療センター看護課長 樹田夏代

「ACHD患者さんのプリコンセプションケア」
小児総合医療センター 小出沙由紀 看護師
「移行期・先天性心疾患センター」西村早紀 看護師

成人先天性心疾患のチーム医療において、看護職はなくてはならない存在です。乳産産生を促進させない有酸素運動 aerobic exercise や、選手に合わせた安全な運動を行うことが大切です。心不全患者の心臓薬の投与、心室不整脈の減少などの効果があり、予後の向上が期待されます。ACHDの運動について、みんなで一緒に勉強したいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

「移行期・成人先天性心疾患センター」赤澤 祐介、楳垣 高史

Center for Transition to Adult Congenital Heart Disease

第23回 移行期・成人先天性心疾患センター 勉強会

日時: 2023年4月28日(第4金曜日) 17時30分～18時30分
会場: 40周年記念講義室 HYBRID開催 (Webex meeting)

テーマ: **ACHDの運動とリハビリ**
座長: 愛媛大学医学部附属病院 リハビリテーション部 高木 朋子 先生

講師: 東京慈恵医科大学 リハビリテーション科 理学療法士/心臓リハビリテーション指導士 藤田 吾郎 先生

成人先天性心疾患の経過観察において、適度な運動やリハビリは、心不全の予防や生活の質の向上に大きく貢献します。乳産産生を促進させない有酸素運動 aerobic exercise や、選手に合わせた安全な運動を行うことが大切です。心不全患者の心臓薬の投与、心室不整脈の減少などの効果があり、予後の向上が期待されます。ACHDの運動について、みんなで一緒に勉強したいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

「移行期・成人先天性心疾患センター」赤澤 祐介、楳垣 高史

Center for Transition to Adult Congenital Heart Disease

第24回 移行期・成人先天性心疾患センター 勉強会

日時: 2023年5月26日(第4金曜日) 17時30分～18時30分
会場: 臨床第1講義室 HYBRID開催 (Webex meeting)

テーマ: **血栓のおおなし**
座長: 愛媛大学大学院 小児科学 柏木 孝介 先生

講師: 愛媛大学大学院 循環器・呼吸器・腎高血圧内科(第2内科) 川上 大志 先生

先天性心疾患の管理において、血栓の管理はとて重要で、抗血栓療法は抗血栓療法により血栓をコントロールすることによって、心疾患の予後を左右する重要な要素です。乳産産生を促進させない有酸素運動 aerobic exercise や、選手に合わせた安全な運動を行うことが大切です。心不全患者の心臓薬の投与、心室不整脈の減少などの効果があり、予後の向上が期待されます。ACHDの運動について、みんなで一緒に勉強したいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

「移行期・成人先天性心疾患センター」赤澤 祐介、楳垣 高史

Center for Transition to Adult Congenital Heart Disease

第25回 移行期・成人先天性心疾患センター 勉強会

日時: 2023年6月30日(第5日曜) 金曜日 17時30分～18時30分
会場: 40周年記念講義室 HYBRID開催 (Webex meeting)

テーマ: **ACHDと腎機能・心腎連関**
講師: 愛媛大学大学院 循環器・呼吸器・腎高血圧内科(第2内科 腎・高血圧グループ)長 三好 賢一 先生

先天性心疾患の管理において、腎機能を知ることはとても重要です。心不全は、腎不全を合併する場合があります。腎不全は進行すると、透析や移植が必要になります。また、透析や移植は、心不全の予後を左右する重要な要素です。乳産産生を促進させない有酸素運動 aerobic exercise や、選手に合わせた安全な運動を行うことが大切です。心不全患者の心臓薬の投与、心室不整脈の減少などの効果があり、予後の向上が期待されます。ACHDの運動について、みんなで一緒に勉強したいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

「移行期・成人先天性心疾患センター」赤澤 祐介、楳垣 高史

Center for Transition to Adult Congenital Heart Disease

第26回 移行期・成人先天性心疾患センター 勉強会

日時: 2023年7月28日(第4金曜日) 17時30分～18時30分
会場: 40周年記念講義室 HYBRID開催 (Webex meeting)

経カテーテル的肺動脈弁留置術 (TPVI)
先天性心疾患の治療をより低侵襲に!

講師: 愛媛大学病院 移行期・成人先天性心疾患センター 楳垣 高史 先生
愛媛大学病院 移行期・成人先天性心疾患センター (循環器内科) 赤澤 祐介 先生

TPVIの歴史が変わる!
Harmony!

「移行期・成人先天性心疾患センター」赤澤 祐介、楳垣 高史

Center for Transition to Adult Congenital Heart Disease

第27回 移行期・成人先天性心疾患センター 勉強会

日時: 2023年9月29日(第5金曜日) 18時30分～19時30分
会場: 基礎第2講義室 HYBRID開催 (Webex meeting)

テーマ: 成人期の Structure Heart Disease (SHD) のカテーテル治療
ACHDへの応用の可能性

第一部 愛媛大学病院で新たに導入したミトラクリップ治療
愛媛大学大学院循環器・呼吸器・腎高血圧内科学 進教 井上勝次 先生

第二部 愛媛大学病院におけるTAVI治療の現状と将来
愛媛大学大学院循環器・呼吸器・腎高血圧内科学 講師 西村和久 先生

「移行期・成人先天性心疾患センター」赤澤 祐介、楳垣 高史

Center for Transition to Adult Congenital Heart Disease

第28回 移行期・成人先天性心疾患センター 勉強会

日時: 2023年9月29日(第5金曜日) 18時30分～19時30分
会場: 40周年記念講義室 + Hybrid開催 (Webex meeting)

相互交流支援

テーマ: **ACHD患者の自立と移行支援**
講師: 認定NPO法人 ラ・ファミリエ 理事 / 地域子どもくらし保健室 ティカール 西 朋子 さん

「移行期・成人先天性心疾患センター」赤澤 祐介、楳垣 高史

Center for Transition to Adult Congenital Heart Disease

第29回 移行期・成人先天性心疾患センター 勉強会

日時: 2023年11月24日(第4金曜日) 17時30分～18時30分
会場: 臨床第1講義室 + Hybrid開催 (Webex meeting)

テーマ: **先天性心疾患と側弯症**
講師: HITO病院 整形外科 森野 忠夫 先生

「側弯症とは背骨が左右に曲がる状態、背骨のねじれを伴うこともあり、胸郭や、肋骨などの変形を生じ、側弯が進行すると、心肺機能の低下をきたすことがあります。一般的な発症頻度は数%といわれており、原因不明の特発性側弯症76%～70%を占めます。先天性心疾患の病後に合併する頻度が高く、特に乳児期の開胸手術後には、20%に合併するといわれています。成長に伴って悪化する例も多く、進行する場合は手術による矯正が必要になります。側弯症の管理や治療、手術、問題点などについて、みんなで一緒に勉強したいと思います。どうぞよろしくお願いたします。」

「移行期・成人先天性心疾患センター」赤澤 祐介、楳垣 高史

Center for Transition to Adult Congenital Heart Disease

第30回 移行期・成人先天性心疾患センター 勉強会

日時: 2024年1月19日(第3金曜日) 17時30分～18時30分
会場: 臨床第2講義室 + Hybrid開催 (Webex meeting)

2024 新春特別企画 開設3周年記念 講演会

テーマ: **合理的配慮と法**
慢性疾病のある子どもの社会的自立～移行支援において一障害の人権モデルとは何か～
弁護士 黒岩海映 (あはれ) 先生・大谷 恭子 先生

謹賀新年
みなさま、新年あけましてめでたいです。健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素より、移行期・成人先天性心疾患センターの運営にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。おかげさまで開設3周年を迎えました。まだまだ道程は長いですが、多職種・多領域・専門職の連携により、医療費減、みなさまと一緒に、勉強しながら、一歩ずつ前進してまいりたいと思います。本年もご指導のほどよろしくお願いたします。

「移行期・成人先天性心疾患センター」赤澤 祐介、楳垣 高史

Center for Transition to Adult Congenital Heart Disease

第31回 移行期・成人先天性心疾患センター 勉強会

日時: 2024年2月9日(第2金曜日) 17時30分～18時30分
会場: 臨床第2講義室 + Hybrid開催 (Webex meeting)

テーマ: **成人先天性心疾患の心エコー**
ASD・TOF 右心系のエコー診断のポイント
座長: 愛媛大学大学院医学系研究科地域救急医療学講座 教授 井上 勝次 先生
講師: 筑波大学医学医療系 循環器内科 准教授 石津 智子 先生

成人先天性心疾患の血行動態評価においては、右心系の心エコー評価はとて重要で、心不全や中隔欠損や、肺動脈狭窄の診断に大きく役立ちます。また、右室拡大や、3Dエコー、運動負荷心エコーなど様々な評価方法で心エコーは発展を続けています。みんなで一緒に勉強したいと思います。

「移行期・成人先天性心疾患センター」赤澤 祐介、楳垣 高史

第2期循環器病対策推進基本計画 概要

全体目標

2040年までに3年以上の健康寿命の延伸及び循環器病の年齢調整死亡率の減少

個別施策

循環器病：脳卒中・心臓病その他の循環器病

【基盤】循環器病の診療情報の収集・提供体制の整備

循環器病の診療情報を収集・活用する公的な枠組みの構築

1. 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発

- 循環器病の発症予防及び重症化予防
- 子どもの頃からの国民への循環器病に関する正しい知識（循環器病の予防、発症早期の適切な対応、重症化予防、後遺症等）の普及啓発の推進
- 循環器病に対する国民の認知度等の実態把握

3. 循環器病の研究推進

- 循環器病の病態解明、新たな診断技術や治療法の開発、リハビリテーション等に関する方法に資する研究開発の推進
- 科学的根拠に基づいた政策を立案し、循環器病対策を効果的に進めるための研究の推進

2. 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実

- ① 循環器病を予防する健診の普及や取組の推進
- ② 救急搬送体制の整備
- ③ 救急医療の確保をはじめとした循環器病に係る医療提供体制の構築
- ④ リハビリテーション等の取組
- ⑤ 循環器病の後遺症を有する者に対する支援
- ⑥ 循環器病の緩和ケア
- ⑦ 社会連携に基づく循環器病対策・循環器病患者支援
- ⑧ 治療と仕事の両立支援・就労支援
- ⑨ 小児期・若年期から配慮が必要な循環器病への対策
- ⑩ 循環器病に関する適切な情報提供・相談支援

循環器病対策の総合的かつ計画的な推進の確保のために必要な事項

- (1) 関係者等の有機的連携・協力の更なる強化
- (2) 他の疾患等に係る対策との連携
- (3) 感染症発生・まん延時や災害時等の有事を見据えた対策
- (4) 都道府県による計画の策定
- (5) 必要な財政措置の実施及び予算の効率化・重点化
- (6) 基本計画の評価・見直し

<循環器病の特徴と対策>



移行期医療支援センターの設置状況

設置自治体	設置時期	自治体の窓口	設置場所(業務委託先)	設置診療科 小児/成人	センター長	移行期支援コーディネーター	連携	特徴	特徴・課題
東京都	2021/2/1	東京都	東京都立小児総合医療センター	小児期診療科	小児循環器科	1名(看護師)	東京都立多摩総合医療センター	隣接総合病院と連携	成育・大学病院などと連携
埼玉県	2019/4/1	埼玉県	埼玉県立小児医療センター	小児期診療科	小児神経内科	2名(医療ソーシャルワーカー)	埼玉赤十字病院	隣接総合病院と連携	分野によりばらつき
神奈川県	2021/4/1	かながわ県民センター	かながわ県民センター 国立病院機構箱根病院	成人期診療科	神経内科	2名(保健師、看護師)	神奈川難病相談支援センター・県内の病院	難病相談支援センター主導	県内医療機関に移行医療対応可否調査
千葉県	2019/10/1	千葉県	千葉大学医学部 附属病院	成人期診療科	脳神経内科	1名(社会福祉士)	大学の難病支援関連および県内の病院	大学病院	難病を背景に成人診療科との連携が良好
長野県	2021/10/1	長野県	信州大学医学部 附属病院	成人期診療科	循環器内科	1名(看護師)	長野県立こども病院	こども病院と大学病院	子ども病院から出張 子ども病院でも治療
静岡県	2020/4/1	静岡県	静岡県立こども病院	小児期診療科	心臓血管外科	1名(看護師)	静岡県立総合病院 移行期医療部	こども病院と総合病院	子ども病院から出張 移行期医療部がある
大阪府	2019/4/1	大阪府	大阪母子医療センター	小児期診療科	小児内分泌科	1名(看護師)	府内の難病医療提供 体制病院	こども病院と関連施設	いち早く立ち上げ 協議会
兵庫県	2022/5/1	兵庫県	神戸大学医学部 附属病院	小児期診療科	小児外科	未設置	兵庫子ども病院	こども病院と大学病院	子ども病院から出張
設置予定									
北海道	予定	北海道		成人期診療科					
沖縄県	2024/1/1予定	沖縄県		小児+成人期 診療科					
滋賀県	2024/4/1予定	滋賀県		成人期診療科					
宮城県	予定	宮城県		未定					

愛媛県においても、
移行期医療支援センター設置に向けて検討中。

令和2年度 成育医療からみた小児慢性特定疾病対策の在り方に関する研究「賀藤班」
令和2、3～5年度 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の発展に資する研究「檜垣班」

6 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

認定NPO法人 ラ・ファミリエ

小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

「幼少期から慢性的な疾病にかかっているため、学校生活での教育や社会性の涵養に遅れが見られ、自立を阻害されている児童等について、地域による支援の充実により自立促進を図る」

相談支援事業

相談支援事業

<相談支援例>

- ・自立に向けた相談支援
- ・療育相談指導
- ・巡回相談
- ・ピアカウンセリング等

<必須事業> (第19条の22第1項)

小児慢性特定疾病児童等自立支援員

自立支援員

<支援例>

- ・関係機関との連絡・調整及び利用者との橋渡し
- ・患者個人に対し、地域における各種支援策の活用提案等

療養生活支援事業

レスパイト

相互交流支援事業

相互交流

就職支援事業

就職支援

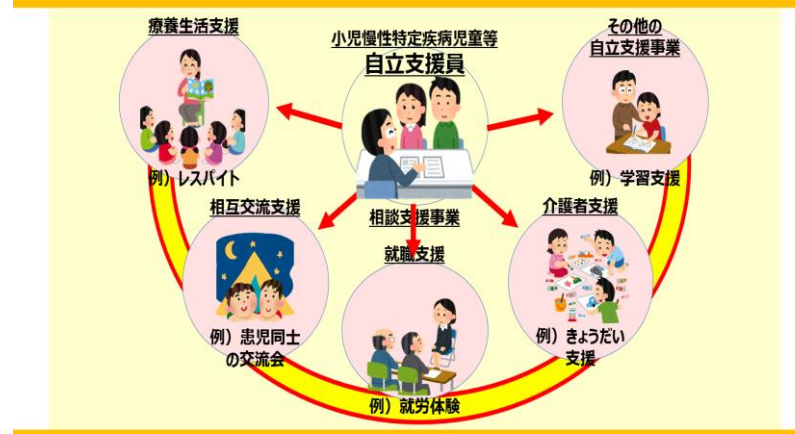
介護者支援事業

きょうだい

その他の自立支援事業

学習支援

子どもたちの自立のためには、任意事業の展開が必須である。② 自立支援事業とは



GROWTH, DEVELOPMENT, INDEPENDENCE

ファミリーハウスあい



県立中央病院小児科！



地域こどものくらし保健室



愛媛大学医学部小児科
就労・相談・支援外来



移動相談カー(2525号)

ライフステージへの適応

①慢性疾患を抱える子どもたちのライフステージ

※ 小児慢性疾患のこどもの約90%が成人に達する



小児慢性特定疾病児童等自立支援事業 移行期支援 生涯医療

小児慢性特定疾病児童等自立支援事業『愛媛モデル』



媛っこすくすく愛キャンプ

努力義務事業（任意事業）の展開



きょうだい支援



相互交流支援

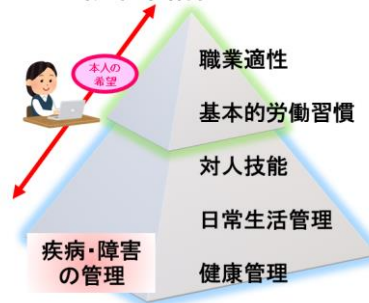


学習支援

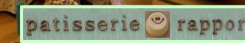


就職支援

職業準備性ピラミッド



就労支援



厚生労働省科学研究

★平成28-29年度 厚生労働省科学研究 (H28-難治等(難)-一般-036)
小児慢性特定疾病児童等自立支援員による相談支援に関する研究

運営の明確な指針がないため、運営方法を模索
 自立支援事業の実態調査
 自立支援事業の先進的取組や好事例に関する情報収集

★平成30-令和2年度 厚生労働省科学研究 (H30-難治等(難)-一般-017)
小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の発展に資する研究

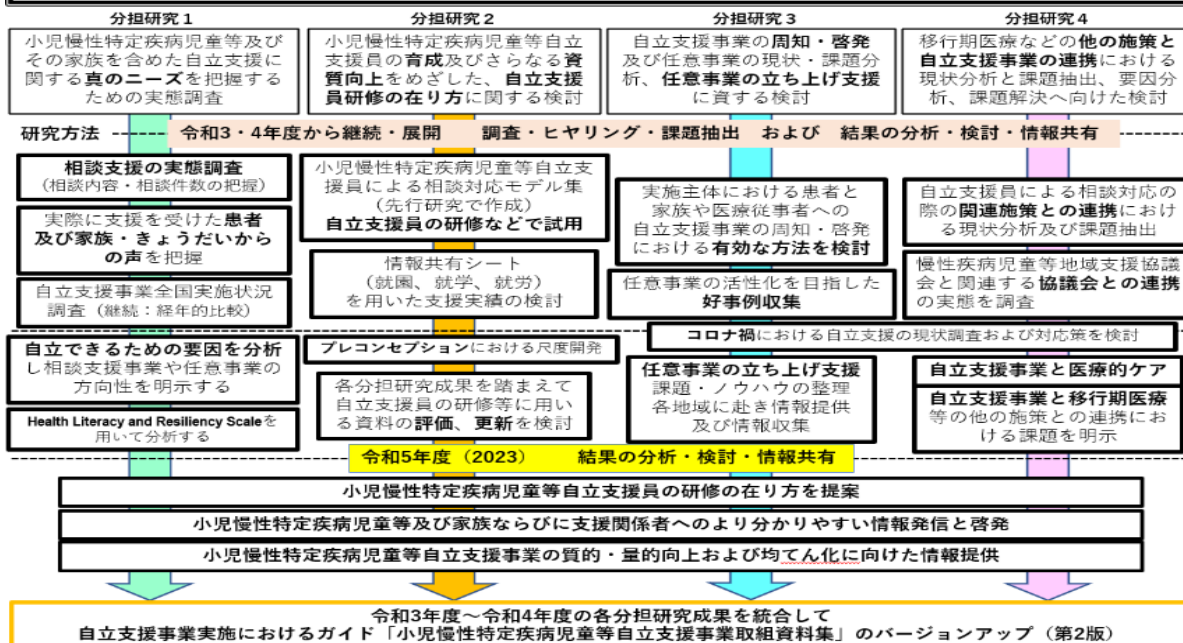
自立支援事業の発展をめざして
 1 情報収集と情報共有
 2 自立支援事業（相談支援事業+任意事業）の充実
 3 具体的な好事例・成功事例・ノウハウの共有
 4 自立支援員の育成・サポート（ガイド・資料集・手引き）

★令和3-令和5年度 厚生労働省科学研究 (21FC1017)
小児慢性特定疾病児童等の自立支援に資する研究

小児慢性特定疾病児童等の自立をめざして
 1 情報収集 真のニーズを把握
 2 自立支援員の資質向上、研修会の在り方を検討
 3 任意事業の立ち上げ支援、周知・啓発
 4 自立支援事業と他施策との連携

小児慢性特定疾病児童等の自立支援に資する研究

令和3~5 (2021~2023) 年度



小児慢性特定疾病児童等自立支援員による相談支援に関する研究

好事例集



★平成28-29年度 厚生労働省科学研究 (H28-難治等(難)-一般-036)
 小児慢性特定疾病児童等自立支援員による相談支援に関する研究（情報班）



★平成30-令和2年度 厚生労働省科学研究 (H30-難治等(難)-一般-017)
 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の発展に資する研究（情報班）

小児慢性特定疾病児童等自立支援事業ポータル

小児慢性特定疾病児童等自立支援事業 情報ポータル <https://www.m.ehime-u.ac.jp/shouman/>



医療と福祉と教育と就職支援の機能的連携

慢性疾患をのりこえていく子どもたちのために

研究について

小児慢性特定疾病児童等自立支援事業とは

情報共有シート



AMED（日本医療研究開発機構成育疾患克服等総合研究事業）

研究開発課題名

学童・思春期のプレコンセプションケアを促進するデジタルツールの研究開発

Development of digital tools to conduct preconception care for adolescents

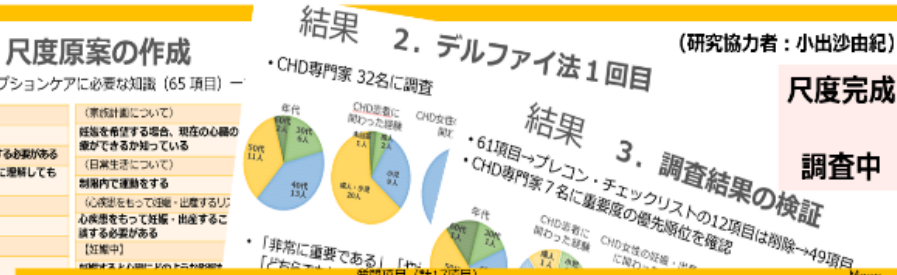


CHD思春期・青年期女性のプレコンセプションケア尺度の作成

1. 尺度原案の作成

CHD女性のプレコンセプションケアに必要な知識（65項目）

【妊娠前】（疾患理解について）	【家族計画について】
自分の心疾患の病名を知っている	妊娠を希望する場合、現在の心臓の状態がわかるか知っている
遺伝性心疾患予防のためのケアをする必要がある	（日常生活について）
自分の心疾患について、パートナーに理解してもらわなければならない	制限内で運動をする
（一過性な妊娠リスクについて）	心疾患をもって妊娠・出産するリスクをもち、妊娠・出産することの必要がある
加齢とともに妊娠しにくくなる	【妊娠中】
（生理について）	自分の生活リズムを知っている
自分の生活リズムを知っている	（分娩について）
（産後について）	自分の心疾患によって、産後回復しても知っている

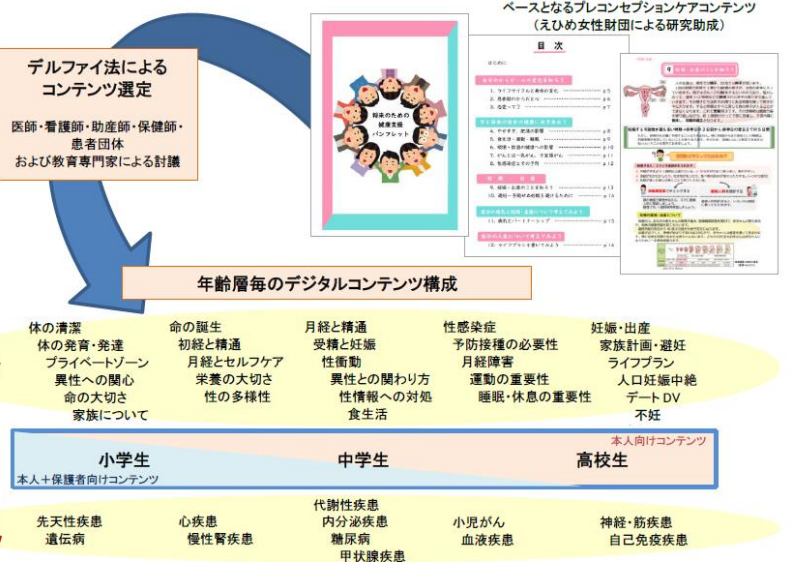


質問項目（計17項目）	Mean
1. 妊娠・出産のリスクについて、パートナーに理解してもらわなければならない	5.00
2. 育児は、パートナーや家族の協力が必要である	5.00
3. 心疾患をもって妊娠・出産することを、パートナーと相談する必要がある	5.00
4. 自分の心疾患の病名を知っている	4.86
5. 自分の心疾患について、パートナーに理解してもらわなければならない	4.86
6. 心疾患をもって妊娠・出産することを、医師と相談する必要がある	4.86
7. 妊娠前、自分で判断して内服を中止することは、危険である	4.86
8. 内服中は、妊娠しにくい薬があることを知っている	4.86
9. 現在内服している薬がある場合、その薬を飲む必要性を理解している	4.71
10. 自分の心疾患の妊娠・出産のリスクを知っている	4.71
11. 出産時には、心臓に負担がかかる	4.71
12. 妊娠を計画していない場合は、避妊する必要があることを知っている	4.57
13. 母体を守るために、妊娠の経過を中止する必要がある	4.57
14. 妊娠を希望する場合、現在の心臓の状態で、不妊治療ができるか知っている	4.43
15. 妊娠すると、自分の生命の危険がある可能性がある	4.43
16. 妊娠すると、心臓に負担がかかる	4.29
17. 感染性心内膜炎予防のため、歯のケアをする必要がある	3.86

小児科～移行期外来におけるヒアリング

ニーズの抽出、コンテンツ作成の参考
+
自立支援+移行期支援
プレコンセプションケア

教育現場において必要とされているツールとは？



7 学生教育の充実

Heart Saving Project : モンゴル渡航小児循環器診療に参加

モンゴル渡航小児循環器診療 HSP (ハートセービングプロジェクト)

医学科5年生 石本 玲奈
医学科4年生 清水 杏実
医学科3年生 矢野 友偉

ドルノゴビ地方検診



医学科5年 石本 玲奈

カテーテル治療支援チームに参加して



医学科 4年生 清水杏実

モンゴルで学ぶ



医学科3年 矢野友偉



Баярлалаа!



カテーテル治療支援

- ・動脈管開存
- ・肺動脈弁狭窄
- ・大動脈縮窄
- ・心房中隔欠損



心エコー検診

朝から何十人もの親が、自分の子を見てほしいと来院

先生の後ろについて記録のお手伝いとエコーの見方の勉強
実際にエコーを当てて学習させていただく場面も



ワシントンDCで開催された、世界小児心臓病学会に参加

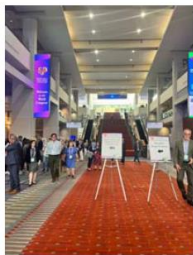
令和5年度 医学部海外留学報告会 ワシントンDC 派遣研修 -国際学会参加と米国医療視察

令和5年12月13日(水) 18時~19時
@Zoom

衣笠 右鏡 安部 華子 垣根 穂香 木下 輝来



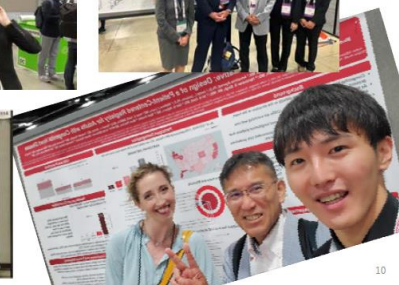
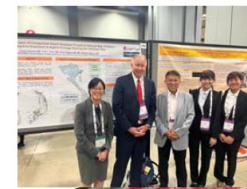
In World Congress of PCCS 2023



学会に参加しました!

(愛媛チーム)

多くのご指導をいただきました。



10

In Children's National Hospital

8月28日、31日(月、木曜日)



伊藤誠治先生のおはからいで、病院を見学させていただきました。



愛媛大学医学部5回生
衣笠 右鏡



2回生 木下 輝来



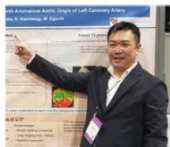
安部 華子 垣根 穂香



鳥取大学4年次
藤末 誠さん 青山 浩司さん



愛媛大学病院小児科 榎垣 高史先生
ジョージワシントン大学医学部 伊藤 誠治先生



愛媛大学病院小児科
高田 秀実先生



愛媛大学病院研修医
玉井 泉奈先生



愛媛大学大学院
医学系研究科看護学専攻
小出 沙由紀さん

鳥取大学の学生さんも参加し交流できました。

Children's National Hospitalでの病院見学

- 愛媛大学のみなさんに混じって、見学させていただきました
- 病棟回診の見学では、医療者と患者さんが対等な関係で話し、積極的なコミュニケーションをとっていたことが印象的でした
- 自分自身、海外で働くことに興味があったので、とても良い刺激になりました



In Children's National Hospital

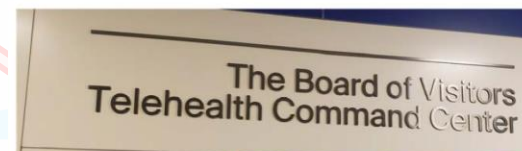


タリーカさん
レベツカさん

PA (Physician Assistant)
の診察も見学させていただきました。
日本にはないシステムです。



治療を乗り越えた子どもたち



患者さんの生体情報を
一括管理



center

学会発表



The 59th Annual Meeting of Japanese Society of Pediatric Cardiology and Cardiac Surgery
第59回 日本小児循環器学会総会・学術集会

- ENGLISH
- ホーム
- 会長挨拶
- 開催概要
- 演題募集
- プログラム・日程表
- 参加登録

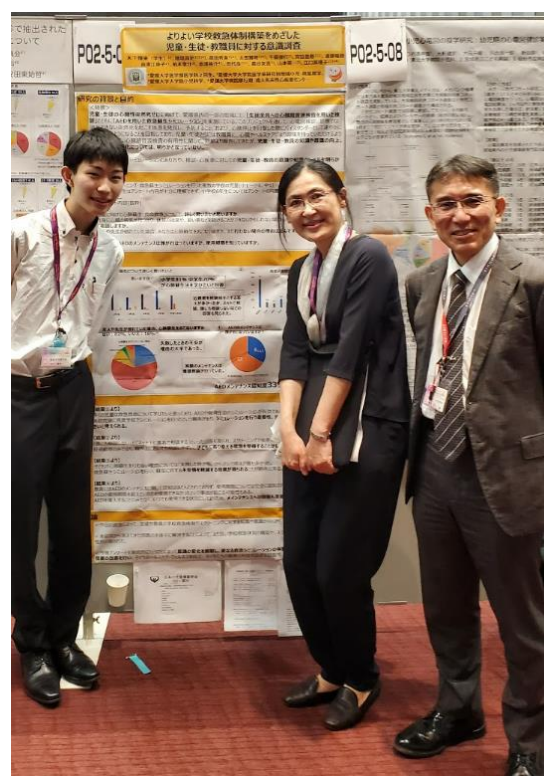


よりよい学校救急体制構築をめざした 児童・生徒・教職員に対する意識調査

木下輝来 (学生)¹⁾、檜垣高史²⁾³⁾⁴⁾、高田秀実²⁾⁴⁾、太田雅明²⁾⁴⁾、千阪俊行²⁾、宮田豊寿²⁾³⁾、渡部電助²⁾、前澤江身子²⁾、柏木孝介²⁾、赤澤祐介⁴⁾、田代良²⁾³⁾、森谷友造²⁾、山本英一²⁾、江口真理子²⁾³⁾⁴⁾

¹⁾愛媛大学医学部医学科 2 回生、²⁾愛媛大学大学院医学系研究科地域小児・周産期学、³⁾愛媛大学大学院小児科学、⁴⁾愛媛大学病院移行期・成人先天性心疾患センター

全国学会で発表！



経カテーテル肺動脈弁留置術の経験 Harmony TPVI

山名里沙 (学生)、藤原りな (学生)、藤原ゆう (学生)、高田秀実、太田雅明、千阪俊行、前澤身江子、宮田豊寿、渡部電介、柏木孝介、赤澤祐介、坂本裕史、鎌田真弓、石丸和彦、打田俊司、檜垣高史

- 1) 愛媛大学医学部医学科 1 回生 (医科学研究)
- 2) 愛媛大学医学系研究科 地域小児周産期学 / 小児科学
- 3) 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学、4) 心臓血管・呼吸器外科学、5) 移行期・成人先天性心疾患センター

研究会で発表！



医科学研究にも積極的に参加

- ・成人期に診断された修正大血管転位の臨床像
- ・愛媛県下の教育現場におけるAEDの設置状況調査
- ・経カテーテル肺動脈弁留置術 (Harmony TPVI) の初期導入の経験 など



Ehime University Hospital

Pediatric Cardiology & Neonatology
Transition to Adult Congenital Heart Disease Center

8 国際貢献・国際交流

Heart Saving Project : HSP

2001年から、継続して支援



先天性心疾患のカテーテル治療
と
地方都市での心臓病検診



Ehime University Hospital



2023年度の渡航
2023.05.03-07.
2023.09.15-18.

Pediatric Cardiology & Neonatology
Transition to Adult Congenital Heart Disease Center

JICA project モンゴル日本病院における病院運営及び医療人材教育機能強化プロジェクト

現地研修 (モンゴルに渡航して教育)



本邦研修 (愛媛大学で研修のようす)



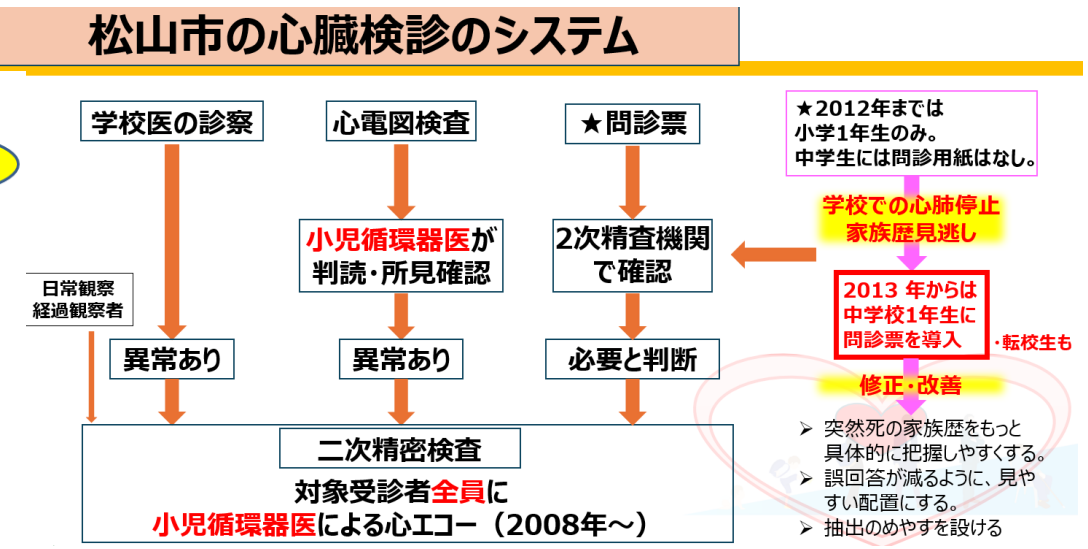
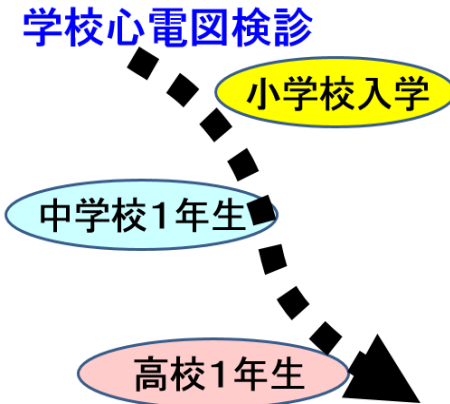
愛媛県の学校心臓病検診システムをモンゴルから視察の点に来訪

2023年7月3日(日) モンゴル国の視察隊が来訪!
当協会に来訪

視察内容
①巡回での学校健診における心臓1次検診の心電図検査(12誘導)機器や検査方法
②施設で実施している小・中学校対象2次検診の心臓超音波検査および診察

視察医師紹介

- Dr.Nurzed Bayarmaa(オホトド/バヤルマア)氏
国立第三病院(Third State Hospital)
小児循環器科医師
- Dr.Samdand Enkhtsolmon(サムダン/エンクhtsolmon)氏
国立母子センター病院
(National Center for Maternal and Child Health.)
小児心臓科(教育省関連NGO)
- 高史 浩
愛媛大学医学部教授(専門:小児循環器)
協会学校心臓検診推進委員会委員
2001年からの「ハートセーブングプロジェクト」などの活動が評価され、
2012年にモンゴル国政府より名誉勲章を受賞。
- 本田 雅明 氏
愛媛大学医学部准教授(専門:小児循環器、新生児)
協会学校心臓検診推進委員会委員

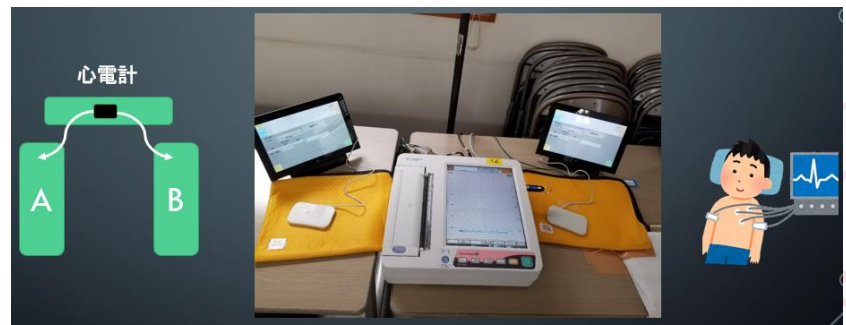


協会が選ばれた理由
— 全国でも珍しい心臓2次検診に対応 — (一部 一部の教育委員会)
先天性心疾患や不整脈等の早期発見・適正管理に繋げる高い専門性及び精度管理を評価いただきました。

モンゴルの小児心臓病検診、医療体制の確立に奔走する医師
— 心臓病で命を落とす子どもを無くすために —
モンゴルの首都ウランバートルには比較的設備の整った医療機関がありますが、特に地方都市では十分な医療の提供や心臓病のスクリーニングはできておらず、学校健診も普及していません。小児の心電図検診も2018年から一部のモデル地域に限り、やっと7000人、日本でいう小学1年生を対象として始まり、その内約20人は心臓に異常があり手術が必要なお子でした。

ハートセーブングプロジェクト(HSP)
出生時の心臓病発症率が日本や欧米に比べて高く、経済的に治療の難しいモンゴルにおいて、日本とモンゴルの医師団が協力し、2001年の医療支援活動を開始、2018年までに80人もモンゴルで心臓病に打ち勝ち、命を救っています。

視察医師の感想
ICカードを使った巡回健診は地方の子どもたちにも有効なのでぜひ運用を検討したい。
また、心電図検査を実施後も2次検査に繋がっていないケースが多いため、今回の視察を参考にまずはガイドラインを作ることから始め、将来心臓病で命を落とす子どもを無くしていきたい。



学校心電図検診をデジタル化！
モンゴル国から視察に来られました。

学校心臓検診の意義とシステム

問診表

心電図検査

学校医の診察

■ ■ 地域小児・周産期学講座 スタッフ (平成27年～)

小児科

主任教授 檜垣高史
准教授 高田秀実 (平成28～30年)
講師 岡本健太郎 (～平成30年)
助教 田代良 (令和2～5年)
助教 宮田豊寿 (～令和5年)
助教 三浦博充 (令和5年～)
(市立宇和島病院)
助教 桑原優 (令和5年～)
(県立新居浜病院)

事務補佐員 長谷沙織

産婦人科

教授 松原圭一 (平成29年～)
講師 矢野直樹 (～令和2年)
(県立新居浜病院)

臨床修練医 (平成28年)

Nurzed Bayarmaa

大学院生 (令和元年～4年)

Oyunsuren Munkhjargal

(厚労科研)

認定NPO法人ラ・ファミリエ

西朋子 (平成30年度～)

谷田美佳 (平成30年度～)

越智彩帆 (令和3年度～)

研究員

三浦沙奈恵 (令和3年度～)

澤田裕美 (令和3年度～)

(AMED)

勝田理恵 (令和4年度～)

栗林恵津子 (令和4年度～)

『地域小児・周産期学講座』

どうもありがとうございました。
今後ともよろしくお願いいたします。

